

定例会議資料	株式会社サニーマートとの「地域見守り活動に関する協定」の締結について	令和3年6月2日 生活安全企画課
<p>1 概要</p> <p>県警察と株式会社サニーマートが協力して、地域見守り活動に取り組むことにより、地域住民が犯罪や事故の被害に遭わず、より安全に安心して暮らすことのできる社会を実現することを目的として、協定を締結するもの。</p> <p>2 締結式</p> <p>(1) 日時 令和3年6月17日(木)午後2時から</p> <p>(2) 場所 県本部講堂</p> <p>(3) 出席者 ア 株式会社サニーマート 常務取締役 イ 県警察 生活安全部長</p> <p>(4) 出発セレモニー 締結式終了後、県本部玄関ロータリーにおいて、車両へのステッカー貼付及び見守り活動出発セレモニーを実施</p> <p>3 協定の内容</p> <p>(1) 移動スーパー「とくし丸」による地域見守り活動</p> <p>(2) 県内サニーマート店舗及び同社所有車両を活用した地域の安全・安心の確保に関する活動</p> <p>4 今後の主な取組</p> <p>(1) 移動スーパー「とくし丸」による特殊詐欺被害防止等、各種犯罪被害防止に関する広報啓発活動の実施</p> <p>(2) 移動スーパー「とくし丸」による「子供110番の車」活動の推進</p> <p>(3) サニーマート店舗における「子供110番の家」活動の推進</p> <p>(4) 移動スーパー「とくし丸」等へのドライブレコーダーの装着と地域安全のための活用促進</p> <p>(5) サニーマート店舗における地域安全情報の掲示等、広報啓発活動の実施</p>		



定例会議資料	薬物犯罪の現状と対策について	令和3年6月2日 組織犯罪対策課
--------	----------------	---------------------

1 全国の薬物情勢

令和2年中の薬物事犯検挙人員は14,079人（前年比+715人）で、覚醒剤事犯検挙人員は8,471人（前年比-113人）と減少したが、一方で、大麻事犯検挙人員は、若年層を中心に増加し、過去最多の5,034人（前年比+713人）となっている。

また、覚醒剤総押収量については、約437キログラムと前年から大幅に減少し、5年ぶりに1,000キログラムを割り込んでいる。

2 県内の薬物情勢

過去の薬物事犯取締状況

		H28	H29	H30	R1	R2
覚醒剤事犯	検挙件数	60	54	52	66	51
	検挙人員	43	35	36	51	39
	押収量(g)	8,170	30,065	6	23	75
大麻事犯	検挙件数	17	20	46	26	29
	検挙人員	13	18	35	23	28
	押収量(g)	884	77	297	122	1,596
麻薬及び向精神薬等	検挙件数	9	4	3	1	2
	検挙人員	5	1	3	0	3
総数	検挙件数	86	78	101	93	82
	検挙人員	61	54	74	74	70

押収量の小数点以下は切捨て

3 薬物犯罪における課題

- (1) 若年層における大麻汚染
- (2) 高い再犯率

4 課題に向けた取組

- (1) 薬物乱用を拒む社会づくりの推進

ア 薬物乱用未然防止活動の推進

イ 関係機関との連携強化、広報啓発活動の推進

(ア) ラジオ対談「薬物乱用のない社会を目指して」

日時：令和3年5月31日（月）午前9時50分放送

(イ) 「薬物乱用防止ヤング街頭キャンペーン」への参加

日時：令和3年6月頃（予定）

- (2) 薬物需要の根絶に向けた取締りの強化